

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人 KEYS
テーマ名	子どもの健全育成
事業名	地域における青少年による青少年のための居場所づくり・学びの拠点事業
事業費(うち助成金額)	660,048円(500,000円)
ネーミングライツ(該当があれば)	※NPO活動推進室記載箇所



■事業目的（250文字程度）

地域社会における青少年の居場所の少なさを改善し、地域活動に興味関心を持つ青少年がより学びを深める事の出来る環境を創ることを目的とする。本事業では現在の公民館を核とした地域づくりを活かして、青少年の居場所を地域社会の中に青少年の手で創る。教育機関や地域の各団体とも連携し、目的を共有しながら事業を展開する。また、他地区の事例を学ぶことで活動地域の強みや弱点を改めて認識し、地域社会の一員として社会とつながりを持つことの意義を見つめ直す。それにより、学びの拠点としての地域を俯瞰して捉える場を提供する。

■事業内容（350字程度）

- ①居場所づくり事業として公民館を拠点に、受験前の毎日（1/16～2/21）中高生を対象とした自主学習スペースを開設する。また、大学生が常駐することで中学生に勉強を教えたり、高校生の進路等に関する相談に乗ったりすることができる。併せて、地区内中学校との連携を深めるため、情報共有を綿密に行い活動状況について学校運営協議会等に提供し意見を頂戴する。
- ②学びの拠点として探究活動に興味・関心がある青少年の拠点として、情報収集や関係機関と青少年のマッチング、コーディネート機能を果たす。また、県内外を問わず探究活動を支援する体制づくりについて先進的な取り組みを行っている事例を視察し、活動地域での還元を図る。

■事業成果と今後の展望（450字程度）

居場所づくり事業として、中高生を対象とした自主学習スペースを乃木公民館で開設した。合計でのべ300名以上の中高生が利用した。高校生や大学生が中学生の質問に応じて勉強を教えるスペースも設けたことにより、これまで開催していた自主学習スペースよりも利用者が増加した。持続性の観点からは、松江市立湖南中学校学校運営協議会で中学校教務部から、学校が行っている放課後学習会との統合による中学校・KEYS・PTA等との協働の形で行えないかという提案がなされており、実現に向けて協議中。学びの拠点事業として、地域活動や生涯学習などに興味関心を持つ中高生と地域を繋げ、他の地区の事例を幅広く学び、活動地域に先進事例を活かした活動を展開するきっかけづくりとしてまつえ湖南学園地域リーダー育成研修会を開催。また視察研修として島根県川本町の「全人類が楽しめる祭りイェイ」、東京都足立区生涯学習センターでの月刊社会教育編集部の方々や足立学園高校の生徒・教職員の方々との実践交流を行った。今回の事業から、青少年と地域社会の協働が更に広がり深まると考える。